

1. 報告事項

1) 8 月 18 日研修会報告（別紙参照）

- ・特にトラブルも無く、アンケート結果も良好だった。
- ・非会員の参加費は高いという参加者の意見もあったが、他の専門職の研修会の値段から考えると安く、今のままの値段で妥当である。

2) 会計報告

- ・8 月 18 日の研修会にて 97000 円の収入があり、9 月 20 日現在残金 80745 円です。

3) 今年度、研修会日程の確認

- ・平成 24 年 10 月 28 日（日）三重県総合文化センター 4 F 中研修室
9：30～12：30 「乳幼児の成長・発達と予防接種」梅本正和先生
13：30～16：30 「思春期・青年期のこころとからだと性感染症」金丸恵子先生
- ・平成 25 年 2 月 2 日（土）アスト津予定
9：30～12：30 「妊婦健康診査のポイント」杉山隆先生
13：30～16：30 「産後うつ～助産師として行うケアについて～」

4) 10 月 28 日研修会申し込み状況

- ・9 月 20 日の時点で午前・午後各 17 名ずつ申し込み頂いています。

2. 協議事項

1) 10 月 28 日研修会問い合わせに関する返答の検討

- ・チラシの参加費のところに「非会員の看護職者・・・1 テーマにつき 2000 円」「一般の方・・・無料」とある。保育士や高校教師など、本来ならば専門職であるので有料にするべきか？高校教師から「無料なら参加する」という問い合わせが多い。→今回は「非会員の看護職者」と記載したので、助産師・保健師・看護師免許を持っている者は有料でそれ以外は一般とみなし無料とする。

2) 2 月研修会会場確保とチラシ作成準備について

- ・三重県総合文化センターに空きがないので、アスト津を候補に考えているが、11 月 2 日にならないと会場を予約できない。足立さんに押さえて頂けるようお願いする。

3) 平成 25 年度研修会提案について

- ・堂前美佐子さん・・・尾鷲で堂前法律事務所をしている弁護士で元看護師。医療過誤訴訟について詳しい。医療従事者目線ではなく、患者目線での話をしてくれるので、助産師業務上だけでなく医療の現場で知っておくべきこと・問題となっていることなど話を聞きたい。産科医療保障制度に絡んだ事だけでなく、カンガルーケアでの事故やヒヤリハットインシデントとして多いものなど助産所部会だけでなく勤務助産師部会・保健指導部会員にも共通する内容にしてもらう。南出さんに連絡をとって頂く。

25 年度上半期にできる様にしたい。講師料は弁護士なので医師と同等と考え、3 万円＋交通費 5000 円で。日程が決まり次第、杉山さんが依頼文書を出してくれる予定。

- ・その他、各部会ごとに部会員の意向を確認し、1 月の新年会までに研修会の希望をまとめておく。

4) 今後の教育委員会会議の進め方について

- ・今まで、安全対策委員会が隔月で木曜日の午前中に開催しているので、それに合わせて開催していたが、木曜日だと浅井さんが都合悪く、出席できない。出席出来ない場合は代理を立ててもらうのが望ましい。今後どうしていくか？曜日を変更するか？

5) 次回教育委員会は 10 月 28 日研修会終了後に開催する。出席出来ない場合は代理を立ててください。